

J R 東労組

盛岡地本釜石支部

釜石連合分会

トライアングル

第 26 号
2020/2/3
責任者 及川 裕一郎
編集者 教 宣 部



誰だ！この企画考えたの(#D)



2020 釜石連合分会旗開き in 三陸鉄道

写真:Norishiro Satou

東京オリンピックより一足先に、令和 2 年 2 月 2 日「2020 釜石連合分会旗開き」を開催致しました。今回は「台風 19 号で被災した三陸鉄道を利用することで、「復興支援」を後押しできないだろうか」という組合員の声から企画し、実現に至りました。当日は、人気のレトロ車両 1 両を貸し切り、東日本大震災以降交流を重ねてきた『市社会福祉協議会』、鉄道復旧の取り組み等々交流を続けている『大洞自治会』、三陸鉄道で奮闘する仲間等々、ご来賓含め 30 名の方々にご参加いただきました。遠路釜石の地まで、本当にありがとうございました！

また、「参加していただいた方々に楽しんでもらおう」と、尽きることのないアルコールだけでなく、『恵方巻の早食い競争』や『ビンゴゲーム』など、思考を凝らした車内イベントで大いに笑い語り合い、親睦を深めることができました。

今後も釜石連合分会は、“組合員の声”を大事にし、地域に密着した東労組運動を創り出していきます。次節は「どべっ祭り(3月1日)」

分会長あいさつ (まるでティナーショー)

この間、地域との連帯を大事にしながら取り組んできた。今後も継続して取り組んでいこう。

ジョブローテーションが4月から始まる。施策としっかり向き合い、安心して働ける職場を実現するため春のたたかい「職場改善運動」を皆で取り組んでいこう。

2次会は「板門店」で！！



カマイシへおでんせ♪